

林屋辰三郎

はやしや ちんざう

國史學者。大正二年四月十四日石川縣金澤生れ。

平成十年一月十一日歿（九四一六八）。昭和十二年京都帝國大學文學部

國史學科卒。二十二年と命館大學教授。四十五年京大人文科學府研究所

教授。四十九年同所長。五十二年京都國史博物館館長。古代中世史・

民衆文化史專攻。

著書『日本演劇の環境』（昭和二十二年一月十日京都・大八洲出版株

式會社「古文化叢刊」）、『おぼろぎの成とと』（昭和二十四年二月十五

日京都・雅古書院）、『二高八十年回顧』（合著・大浦八郎編、昭和

二十五年四月一日關書院）、『日本歴史の女性（真瀬時から喜本）』合

著『』（合著・佐山濟編、昭和二十六年六月二十日、再刊。一

十七年八月二十日お茶の水書房）、『豊臣秀吉』（昭和二十六年十一

月二十日福村書店「中学生歴史文庫・日本史」）、『歌舞伎以前』（昭

和二十九年十一月二十日岩波書店「岩波新書」）、『南北朝』（昭和

二十一年十月二十日創元社「創元歴史選書」）、『日本の世帯—伝統

と近代』（合著・南博編、昭和二十二年六月二十五日東洋経済新報

社）、『中世至能史の研究（古代からの継承と創造）』（昭和二十五

年八月二十日岩波書店）、『歴史における芸術と社会』（合著・日本

史研究会編、昭和二十五年九月十五日みづが書房）、『京都』（昭和

二十七年五月二十八日岩波書店「岩波新書」）、『新・国学談—日本

文化とは何か』（合著、昭和四十一年六月二十日文藝春秋）、『日本

の古代文化』（昭和四十一年十一月四日岩波書店「日本歴史叢書」）、

『古代中世芸術論』（校注、昭和四

十八年十月二十日岩波書店「日本



- 思想入系」)、 『文化政文化の研究』京都大学人文科学研究所報告(編)  
昭和五十一年二月十日、 『岩波書店』、 『中世の開幕』新書(日本史3)』  
(昭和五十一年四月)、 『白岩波書店』、『講談社現代新書』)、 『幕末文化  
の研究』京都大学人文科学研究所報告(編)、 昭和五十一年二月十六  
日、 『岩波書店』、 『文明開化の研究』京都大学人文科学研究所報告(編)  
昭和五十四年十一月六日、 『岩波書店』、 『桂離宮』(解説、石川泰博写  
真)、 昭和五十七年十月二十一日、 『岩波書店』、『Iwanami Graphics』)、 『曲  
方見聞録』(昭和五十九年九月二十日、筑摩書房)、 『京の四季』洛中  
洛外四季風の入びと』(昭和六十年九月十一日、 『岩波書店』、『Iwanami G-  
raphics』)等。